

千歳市教育委員会だより

からふる



平成26年5月 **春号**
発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

千歳市学校教育基本計画がスタートしました

～未来への飛翔・すべては子どもたちのために～

千歳市学校教育基本計画（2014～2020）

千歳市では、教育を取り巻く社会環境が変化する中で、生き生きと学び、たくましく生き抜く子どもたちを育てるために、長期的な目標を見据えた「千歳市学校教育基本計画」を策定しました。

本計画では、目指すべき教育の基本的な方向性や取組などを示すため、3つの基本目標、11の基本方向、30の施策項目で構成しており、今後は、この計画に基づき、「学力・体力の向上」や「ICT教育の充実」など、さまざまな課題の解決にむけて、教育委員会や学校はもとより、家庭や地域の方々とも課題意識を共有しながら、教育行政を推進します。



【基本理念】

ふるさと千歳に感謝し ふるさと千歳を愛し ふるさと千歳の発展を祈り 千歳の未来を託す

子どもたちが、千歳市がこれまでに歩んできた道、とりわけ今日の発展の礎となる着陸場建設にあたった先人の思いにふれ、育ててくれた千歳のまちに感謝する心を育てます。

子どもたちが、清流千歳川や支笏湖などの美しい自然や新千歳空港をはじめとする都市機能など、恵まれた環境の中で育ててくれた千歳のまちを慈しみ愛する心を育てます。

子どもたちが、今、学んでいる千歳のまちに、生涯にわたって誇りをもてるよう、このまちのさらなる発展を願う心を育てます。

私たち大人は、夢や希望を持つチャレンジ精神豊かな子どもたちが、新しいこれからの千歳市を担っていくことを願い、子どもたちの教育に力を注ぎます。

【基本目標1】

ふるさと千歳への感謝と希望を育てる

- 1 千歳市の特色を生かした教育活動の推進
- 2 認め合い高め合う学年・学級経営の推進
- 3 教育相談体制の充実
- 4 いじめ・不登校問題への取組の充実
- 5 学校施設の充実
- 6 防災・安全教育の推進
- 7 就学（修学）支援の充実
- 8 家庭の教育力の向上
- 9 幼児教育・子育て支援の充実
- 10 地域の教育力の向上
- 11 子どもたちの安全・安心を確保する体制づくりの推進

【基本目標2】

国際都市千歳にふさわしいグローバルな感覚を育てる

- 12 学校組織の活性化に向けた取組の推進
- 13 開かれた学校づくりの推進
- 14 教職員の資質・能力の向上
- 15 学校間の連携・接続の推進
- 16 関係機関団体との連携協力の推進
- 17 ICT教育の充実
- 18 環境教育の推進
- 19 外国語教育の充実
- 20 国際理解教育の充実

【基本目標3】

知的な探究心を持ち積極的に行動する力を育てる

- 21 確かな学力を育成する教育の推進
- 22 学ぶ意欲を高める指導の充実
- 23 道徳教育の充実
- 24 読書活動の推進
- 25 体験的な活動の充実
- 26 体力・運動能力の向上
- 27 食育の推進
- 28 健康教育の推進
- 29 特別支援教育の体制整備
- 30 一人ひとりの教育的ニーズを踏まえた指導の充実

千歳市ホームページに「からふる」のバックナンバーを掲載しています。
URL <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/>

千歳市 からふる

検索



千歳市いじめ防止基本方針



千歳市では、かけがえのない存在である子どもたちが、元気で明るく学び、健やかに成長できるよう、いじめの防止等の対策に取り組んでいます。

平成26年3月、法律や国の「いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、学校・家庭・地域・関係機関が連携して、いじめの未然防止、早期発見、早期対応の対策を総合的かつ効果的に推進するため、「千歳市いじめ防止基本方針」を策定しました。

千歳市いじめ防止基本方針の「4つの柱」

- 1 **いじめの防止等のための対策の基本的な方向に関する事項**
いじめの防止等に関する基本理念や基本的な考え方など
- 2 **いじめの防止等のために市が実施する施策**
いじめ防止基本方針の策定と組織の設置等、教育委員会が取り組む主な施策
- 3 **いじめの防止等のために学校が実施すべき施策**
学校いじめ防止基本方針の策定と組織の設置、学校におけるいじめの防止等に関する取組
- 4 **重大事態への対処**
重大事態の意味、教育委員会による調査、調査結果の報告を受けた市長による再調査及び措置



<基本方針の主な特徴>

- 1 スクールカウンセラー、心の教室相談員などの相談体制の充実
- 2 市独自のアンケート調査の実施、各学校に「相談ボックス」の設置
- 3 いじめ対策の組織「千歳市いじめ・不登校等対策会議」の拡充
- 4 重大事態が発生した場合の調査審議を行う「第三者による附属機関」の設置
- 5 調査結果の報告を受けた市長による再調査

※ 基本方針の詳細は千歳市ホームページをご覧ください。



小中学校連携の取組～千歳中学校区

オープン スクール 千歳中 Open School

中学校への新入学を迎える小学6年生にとって、中学校進学は、新たな生活に期待が膨らむ半面、少なからずの不安があるものです。

このような児童の不安な気持ちを和らげようと、千歳中学校では、昨年度から小中学校連携の取組として、校区の小学6年生を対象に、歓迎集会や体験授業などを行う **千歳中 Open School** を開催しています。

～歓迎集会～	～体験授業～
① ブラスバンド演奏	1年1組 国語 A
② 校歌披露	1年2組 国語 B
③ 学校長の話	1年3組 数学
④ 生徒会長歓迎の言葉	1年4組 社会
⑤ 入学に向けて	1年5組 理科
	1年6組 英語
	はまなす学級 作業



体験授業の様子

本年1月31日の開催時には、小学6年生約180名と保護者の方々が参加し、参加した児童からは、

- 実際に中学校の授業を体験できて、中学校への期待が膨らみました。
- 違う小学校の児童と一緒に授業を受けることができ、よい体験でした。
- 迎えてくれた中学生の挨拶がとてもさわやかでした。などの感想が届けられました。



歓迎集会の様子

この千歳中学校での小中学校連携の取組は、環境の変化に馴染めず悩む「中一ギャップ」の予防・軽減に大きく貢献しています。

◆◇◆◇◆教育委員会だより「からふる」は、千歳市内の小中学校に関する様々な情報をお届けします◆◇◆◇◆

学校の特色ある取組を紹介します!



緑 小学校

「カヌー学習」 ～遊びを通して災害対策を学ぶ～

緑小学校では、平成16年度から千歳川でのカヌー体験を通じて、河川での水難事故に備え、川で事故に遭遇したときにどうするべきなのかを実践的に学ぶとともに、命を大切にすることを育成する取組を行っています。

具体的な内容は、ライフジャケットの着用方法、災害時に使用する救助ロープの投げ方や受け取り方を学習します。

3、4年生は青葉プールでカヌー体験を行い、5、6年生になると、千歳川でカヌー体験を行っており、児童からは「はじめは怖かったけど、だんだん慣れて楽しく学習できた」などの感想が寄せられています。



カヌー学習の様子



高台 小学校

「なかよしタイム」 ～異学年の交流によるふれあい～

高台小学校では、異学年の交流を活発に行っています。

1年生から6年生までが、ゲームを通じてふれあう「なかよしタイム」を年2回、「なかよし集会」を年1回行っています。この活動では、6年生がリーダーとなり、下級生を楽しませるための企画・運営を行っています。

また、年に数回「ふれあい給食」を行い、違う学年の子ども達と一緒に給食を食べ、交流を深めています。

これらの活動によって高台小の子ども達はみんななかよしになり、高学年は上級生としての自覚が育ち、子ども達同士の結びつきがとても強くなっています。



ふれあい給食の様子



北進 小中学校

「高等支援学校との交流学習」 ～特別支援教育の幼保小中高の連携～

北進小中学校は「一人ひとりの子どもが生きる教育活動の推進」を重点目標に、将来、自立の基礎となる、確かな生活力を身につける専門性を生かした教育を推進しています。

昨年度より中高の連携の一環として千歳高等支援学校の環境流通サポート科との交流学習(年間2回)を行っています。5グループに分かれて高校生と交流し、清掃や作業学習を通じて対人関係や集団行動について学習します。

また、幼稚園や保育所、通園センター、高等支援学校など特別支援教育の幼保小中高の連携にも積極的に取り組んでいます。



千歳高等支援学校との交流学習

独自の生活習慣ルールづくり!

子どもの望ましい生活習慣の定着に向けて、保護者の皆様に様々な形でお伝えしていますが、千歳市の小中学生は「家庭学習の時間が短く」、「テレビやゲームの時間が長い」ことが大変大きな課題となっています。さらに中学生は起床時刻がかなり遅い傾向が見られることから、規則正しい生活習慣をしっかりと身に付けることが大切です。

福岡県の「うきは市立吉井中学校」では、PTA臨時総会で「家庭教育宣言」を発表し、LINEの使用はリビングに限定、夜10時から朝6時までは通信機器を保護者に預ける、などの基本ルールを作っているほか、愛知県刈谷市では、全小中学校が保護者と連携し、午後9時以降、スマートフォンや携帯電話を使用しない試みを行っています。

子どもたちの生活習慣について、保護者が自ら考え、行動していくことが重要です。

とびっくす

「学校図書館司書」の配置が始まりました!!

今年度から学校図書館の更なる充実のため、4校に1名、学校図書館司書を配置します。
 5月の配置校は、千歳小・北陽小・日の出小・祝梅小・桜木小・向陽台中で、6月からは、北進小中・北栄小・支笏湖小・東小・青葉中・東千歳中です。
 配置される司書は、今村さん、岡本さん、藤原さん、中村さん、塚田さん、岡さんとサポート役の村田さんの7名です。
 学校に初めて勤務する司書がほとんどですが、選書のアドバイスや図書室の環境整備などを行い「児童生徒のみなさんに本を読む楽しさを伝えたい!」と思っています。どうぞよろしくお願い致します。



学校図書館司書の皆さん

「学習支援員」の配置が始まりました!!

教育委員会では、学力向上に向けた取組として、5月より小学校10校に学習支援員を配置しています。
 学習支援員は、児童が学習内容を確実に身に付けることができるよう、学習の習熟度に応じたグループに分け、個々の学習の進度に合わせたきめ細かい指導を行います。

【配置校】

千歳小、末広小、緑小、
 千歳第二小、日の出小、
 高台小、祝梅小、
 向陽台小、北陽小、泉沢小



学習支援員による授業の様子

「ICT機器」を活用した授業が始まりました!

平成25年度からの3か年で、全小中学校に「電子黒板、実物投影機、ブルーレイレコーダー」を配置しています。3月中に配置を終えた12校では、これらICT機器を活用した授業が行われ、子どもたちは、「とても分かりやすい」、「電子ペンで書くのが楽しい」など、より学習に興味を持ち大変好評です。

また、機器の操作方法や活用事例についての教員研修も実施しており、教員のICT活用指導力の育成と向上に取り組んでいます。夏・冬休み中にも研修を行います。



ICT研修の様子

アクティブスクール事業「外国語活動事業」を新設しました!!

今までの「グローバルスクール活動事業」を「アクティブスクール事業」に改称し、新たな補助事業枠として「外国語を用いたコミュニケーション能力を育む教育活動」を新設しました。

今年度は、小学校10校、中学校4校から事業提案があり、姉妹校との交流や英語クラブの活動、空港での外国人とのふれあいなどの活動が行われます。

学校ではこの制度をさらに活用し、特色ある学校活動を目指しています。

【外国語を用いたコミュニケーション能力を育む教育活動】の実施校

- ・小学校 … 千歳小、千歳第二小、駒里小、支笏湖小、日の出小、信濃小、東小、祝梅小、桜木小、向陽台小
- ・中学校 … 千歳中、富丘中、北斗中、勇舞中



空港での外国人とのふれあい

学校を支える人たち

地域全体で子どもたちの安全を守るため、町内会、老人クラブ、保護者などのボランティアの方々により組織されているのが「千歳っ子見守り隊」です。

市内全ての小学校で活動しており、約1,000人の方が登録されています。緑の帽子とベストを身に着け、雨の日も、雪の日も、登下校時に交差点などに立ち、子どもたちへの声かけなどの見守り活動を行っていただいています。

隊員の募集は、各小学校で行っていますので、興味のある方はご連絡ください。



千歳っ子見守り隊



編集・発行 千歳市教育委員会(教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所:〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話:24-0819(直通)

■FAX:27-3743

■e-mail:kyoikukikaku@city.chitose.hokkaido.jp

■URL:http://www.city.chitose.hokkaido.jp/